



Kaji Junior high school times

梶中学校通信

—JUMP—

飛翔

発行：大阪府守口市立梶中学校

校長 丸山 宗久

☎06-6902-8300 ☎06-6907-2657

〒570-0015 大阪府守口市梶町4-28-5



5.27~6.14

教育実習

～近畿大学より2名の教育実習生が来校～

→標記期間において、近畿大学より2名の教育実習生が来校し、僅か3週間ではありましたが、将来目指す教職の実現に向けて、学校現場において教師としての実務を経験・学習し、奮闘しました。

【ホンマモンの先生を目指して】→2名共に3年生の学級を担当し、教科指導や学級経営、生徒指導等、教師にとって必要な様々なスキルを現場で学びました。そして教育実習生にとっての「登竜門」となる研究授業では少ない時間の中、詳細な準備を経ての実施となりましたが、2名共「明日からでも学校現場に立てる」との評価を貰える程の仕上がりとなりました。僅か3週間の教師生活でしたが、この経験と感動を胸に、来年は「ホンマモン」の先生として現場に戻ってきてくれる事を期待します。



6.17(月)

地域こども園連携

～梶らいこう学園の園児が来校～

→標記日程で、梶中学校に隣接する「梶らいこう学園」の園児達が、学校連携の形で梶中学校にて活動しました。中学校と直接関わる事の少ない幼稚園・こども園との連携ですが、本中学校区内のこども園でもあり、又、園小連携の上に小中連携・小中一貫教育があるとの考えから、決して無関係の取組みではなく必要不可欠なものとして捉え、この連携を多方面に活かしていきたいものです。

【元気一杯に遊ぶ園児達】→当日は少し日差しの強い日でしたが、中学校の広いグラウンドに感動した様子でした。日差しの強さ等お構いなしで、広いグラウンドを元気一杯に、嬉々として走り回っていた園児達の姿がとても微笑ましく、そして印象的でした。今後もこの連携を続けていきたいと思ひます。



6.18(火)

3年:浴衣着付け実習(家庭科)

～夏を前に日本の伝統衣装を学ぶ～

→標記日程で、3年生が家庭科の授業において、「浴衣着付け実習」を実施致しました。夏の足音が近づいてきた6月中盤。昔から日本という国の夏の特徴を熟知し、そして快適に過ごす事が出来る様、工夫が凝らされている他、伝統的な絵柄に代表される日本の「粋」を追求した美しい「浴衣」というツールに生徒達も興味・関心を持って取り組み、本格的な夏の到来が待ち切れない生徒の様子が伺えました。

【真剣な表情で着付けを学ぶ】→多くの講師先生方が来校され、男女共に各々着付けを学びました。最近マジックテープで簡単に固定できる帯も広く普及していますが、やはり正しい結び方は崩れ難く、何より着心地が違います。普段の生活の中でも十分活用できるスキルを学べた実習でした。



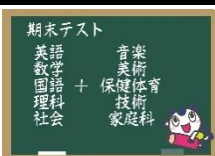
6.28(金) 生徒総会

～生徒自らが考え、自分達の意見を主張～

→標記の日程で、生徒総会が実施されました。生徒会執行部の年間方針の承認を受け、学校における諸課題や疑問に生徒会執行部他、担当より答弁を受ける場でもあります。

普段の学校生活の中で、疑問に思っていた事や、細やか希望などが公式の場で紹介されました。

【静寂の中にも若さ溢れる活気】→生徒会執行部から出された議案を各学級で協議し、それぞれ賛成・反対意見を述べ、それらに対し協議した内容・答弁を熱心に聞き入りました。質問によっては、残念ながら却下されたものもありましたが、理由を理解すれば納得のいくものである事が大半であり、何よりも声を上げて質問してみる事の重要性を学ぶ事ができた総会でした。



6.19~21 一学期・期末考査

～1年生は初めての定期考査～

→標記日程で、一学期・期末考査を実施致しました。今年度より一学期においては中間考査を、2.3年生は廃止に、1年生では単元テストに切り替えのため、この期末考査が今年度初の定期考査となる他、1年生は初の定期考査となります。

【放課後学習室也大盛況】→2.3年生についても、今年度に入って初の定期考査とあり、やはり緊張感を持って臨んでいました。生徒達の自学自習力向上のため、今年度より常設として開室した「放課後学習室」は、特に期末考査前は30名超えとなる日も多く、日によっては別途部屋を開ける必要がある程の混雑ぶりでした。又、丁度期間中の教育実習生も指導に参加して頂き、生徒達の学習への意欲に応えられた「放課後学習教室」となり、大盛況となりました。



6.20(木) 支援説明会

～次年度入学予定保護者が参加～

→標記日程で、次年度入学予定者対象の「支援説明会」が実施されました。当該の保護者と本中学校区内の小学校支援学級担任の先生方が標記説明会に多数参加されました。

【通級指導教室についても説明】→本説明会では支援学級についての方針や実際の学校生活での具体について、例えば支援学級に入級するという事は、在籍の基本は「支援学級在籍」である事の確認の他、通級指導教室における活動等、詳細な説明に参加者は真剣に聞き入っていました。何より大切な事は、発達の特性というのは全ての人間に存在し、決して特別なものでもなく、ましてや病気ではないという事。正しく、適切な理解の周知を依頼しました。



学校通信等の配信について

→学校通信を始めとする、学校から発行している各種通信について、基本的に紙媒体での発行ではなく、Cocooによるデータ発行とするという守口市の方針を受け、本校で発行する文書もデータ送信にする事を基本とします。出席簿や高校入学願書等、今後益々紙媒体を無くしていく方向性は国際的な方向性とも合致し、確実化・迅速化が求められる事になります。保護者・地域の皆様方においても、これらを御周知頂きます様お願いいたします。

